

入居企業紹介 その73

SIC に新しく入居された企業をご紹介します。

SIC-1 315

有限会社コウチャ



代表取締役 藤田 実氏と歴代PDA端末

【代表プロフィール】

有限会社コウチャ

代表取締役 藤田 実(ふじた みのる)さん

大手電機メーカーのコンピューターシステム営業出身。

約14年前から淵野辺に在住。

独立するきっかけになった「PDA」(携帯型の情報端末)を昔のものから現行機まで100台以上保有している。

【起業しようと思ったきっかけは?】

電機メーカー在職と平行し、パソコン通信のプロバイダーで「PDA」に関するフォーラムを主宰。それがきっかけで、PDAに関する利用方法を日経モバイル他の各種雑誌に寄稿。PDAに関するマニュアル本はこれまでに10冊程刊行している。

その後、フォーラムを管理しているプロバイダーから、ユーザーコミュニティに関するホームページの作成を依頼されるようになった。当時はまだまだインターネットの黎明期である。

徐々に執筆活動とホームページ製作の比重が高まっていき、平成11年に個人で独立し、平成17年には現在の法人として組織を移行。

実は、社名の「コウチャ」は家業の屋号に由来している。ご実家は明治末期に設立された、讃岐のうどん屋「河内屋」(コウチャと読む)、うどん屋から豆腐店、履物店と業態転換をし、現在は相模原のIT企業としてその屋号を引き次いでいる。

【事業紹介】

法人向けのホームページ製作サービスを主体として事業活動を行っている。設立当初は、都心部の顧客が主体であったが、ここ数年は相模原近郊の中小企業に営業の機軸を移している。

ホームページの特徴は、「CMS(記事管理システム)」を取り入れていること。「CMS」を利用すれば、顧客は特殊なソフトを使うこ

と無く、ホームページ上でIDとパスワードを入力するだけで、ブログのように、ワープロで編集するように自ら更新することができる。

また、CMSでの更新も難しい顧客にはメール・FAXで情報を流してくれれば、更新も受け持って頂ける。まさに、企業の視点にたった中小企業向けのホームページ製作会社である。



これまで製作したWebページの一部

【これからの夢または目標は?】

インターネット黎明期から、ホームページを活用しているコウチャの思いは、「ホームページで業績を伸ばして欲しい」。

そのために、より身近で、安価にサービスを提供していくことを目標に開発作業を進めている。現在も、更新までのフルサポートがついて月次費用は1万円～と導入のし易い価格帯であるが、さらに安価で機能を絞った簡易バージョン、特定の業種別のリリースも検討中とのこと。

(財)相模原市産業振興財団、商工会議所等の公的団体のIT相談員も努めており、「IT活用相談」からお気軽に、と気さくな藤田代表である。

有限会社コウチャ SIC1-315

TEL042-703-0301 FAX042-703-0302

<http://www.kouchiya.co.jp/>



入居企業トピックス

●今月の掲載記事紹介

9月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1 と 2 に掲示していますので、どうぞご覧ください。

- 9月 6日 (月) **株式会社未来先端技術研究所**
神奈川新聞
ビジネスウオッチに掲載されました。
強み生かし材料評価の”医者”を目指す！
- 9月 8日 (水) **動物アレルギー検査株式会社**
日経産業新聞
植物・カビ・樹木など40種、アレルギー物質定量化への技術の開発が紹介されました。
- 9月20日 (月) **株式会社イマジスタ**
相模経済新聞
“さがみのフロンティア”に掲載されました。
自社技術を公開し顧客ニーズを広げる新事業をスタート。
株式会社シンフォディア・フィル
センシング技術を活用した次世代端末の開発の取組みが紹介されました。
- 9月22日 (水) **株式会社 TSL ソリューションズ**
日本経済新聞
900度の高温下で観察可能装置の開発が紹介されました。



入居企業の皆様へご案内

くるまかふえ **Sky Days**

10月の SIC 販売予定日：

**1日 (金)、 8日 (金)、
15日 (金)、 22日 (金)、
29日 (金)**



営業時間 11:00 ~ 16:00

パン・コーヒーともなくなり次第終了です。

<http://skydays.net>



第 4 期

SIC 職場リーダー養成塾

本年度も、SIC 職場リーダー養成塾の塾生を募集しています。本塾では、様々なリーダー達との他流試合を通じてリーダーとしての視野を広げるとともに、コミュニケーション力や課題解決力の向上を目指します。

3つの方針

1. コミュニケーションスキルを鍛える
2. 他流試合で切磋琢磨する
3. 身近な課題を解決する

期待できる5つの成果

1. 自分で考え、自分で行動する
2. 身近な課題・悩みを解決して、自信を持つ
3. 部下の能力を最大限に引き出す
4. 経営者の考えを自らの仕事に反映させる
5. 若手リーダー間の人脈をつくる

詳しくは、SIC ホームページをご覧ください。

日時：平成22年10月22日(金)～平成23年2月25日(金)
全8日間 (1泊2日の合宿を含む)

会場：さがみはら産業創造センター(SIC) 他

対象：中小・中堅企業の職場のリーダー候補

募集人員：20名

受講料：84,000円(消費税込。1泊2日の合宿費を含む)

主催：相模原市、(株)さがみはら産業創造センター

申し込み・お問い合わせ先：担当 中村・上野

*申込用紙は、SIC ホームページからダウンロードいただけます。お申し込みをお待ちしています。

2010年10月

【今月の経営スケジュール (3月期決算の会社参考)】

経理：9月源泉税・地方税納付、給与計算・試算表作成

社会保険・労働保険：新標準報酬月額による保険料を10月分の給料から控除

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1 会議室12月分予約受付開始	2
3 森林体験教室	4 SIC-1 *エレベーター点検	5	6	7	8 見にミニセミナー総合経営相談会	9
10	11 体育の日	12 SIC-1 自動ドア定期点検	13	14 SIC-2 窓ガラス清掃	15	16
17	18	19	20	21	22 職場養成リーダー塾開塾(合宿)	23 経営塾
24 31	25	26 SIC-2 床面定期清掃	27	28 職場リーダー養成塾	29	30

* エレベーター点検 SIC-1 9:30~10:30 の間にご利用になれません。お問い合わせは 生井 (内線 1116) まで

「もしドラ」

皆さん、「もしドラ」を読まれましたか?
 「もし、中日ドラゴンズが優勝したら」とか「もし、ドラやきを食べて、日本茶が欲しくなったら」ということではないようです。
 「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」という長いタイトルの本のことです。

出版社の内容紹介から引用させていただくと、
 「敏腕マネージャーと野球部の仲間たちが甲子園を目指して奮闘する青春小説。高校野球の女子マネージャーのみなみちゃんには、マネージャーの仕事のために、ドラッカーの『マネジメント』を間違っ買ってしまいます。はじめは難しく後悔するのですが、しだいに野球部のマネジメントにも生かせることに気がきます。」

ということで、この本が、すごい人気となり、発行部数が、なんと120万部を突破したそうです。専用ホームページまで、開設され、読者の広がりが増えているようです。

この本の表紙は、アニメの女子高生ですので、「おやし世代」としては、買うのに少し勇気が必要でした。ストーリーは、ちょっと「クサイ」感じですが、「高校野球」を題材にして、甲子園を目指して、試行錯誤しながら成長していく、個人とチームの姿を描いています。最後の場面では、予期せず「グッと」来るものがありました。

小説の中で、ドラッカー「マネジメント」の引用がたくさん出てきます。自然と一緒に考えて、読み込んでしまいます。例えば、

「ん・・・まだ分からないんだけどね。でね、これにこう書いてあったんだけど、マネジメント…マネジメントというのはマネージャーの仕事ね…をするためには、まず初めに、『組織の定義づけ』からはじめなければならないんだって」

「組織の定義付け?」
 「そう、『マネジメント』には、こうあるわ」
 ここで引用
 「あらゆる組織において、共通のもの見方、理解、方向づけ、努力を実現するには、『われわれの事業は何か。何であるべきか』を定義することが不可欠である。」(22頁)
 「つまり野球部をマネジメントするためには、まず野球部はどういう組織で、何をすべきか……を決めなければならないのよ」
 というように関連付けて読ませるようになっていきます。とても上手にできています。

しかし、野球部の「マネージャー」が、「マネジメント」とは、よく考えたものです。組織の定義、存在意義、「顧客」の定義、マーケティングへの取り組み、「人の強み」を生かす、イノベーション…等等、企業経営と基本は同じことでした。

ドラッカーの入門書としては、「プロフェッショナルの条件」と共に、お勧めです。そして、この「もしドラ」と「エッセンシャル マネジメント」とを一緒にしての読書会等やってみるのも面白いかも知れません…。

「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」
 著者名: 岩崎 夏海 出版社: ダイヤモンド社 価格: 1,680円

目次
 プロローグ
 第一章 みなみは『マネジメント』と出会った
 第二章 みなみは野球部のマネジメントに取り組んだ
 第三章 みなみはマーケティングに取り組んだ
 第四章 みなみは専門家の通識になろうとした
 第五章 みなみは人の強みを生かそうとした
 第六章 みなみはイノベーションに取り組んだ
 第七章 みなみは人事の問題に取り組んだ
 第八章 みなみは真摯さとは何かを考えた
 エピローグ



わたしの居場所

どんな人ですか? SIC スタッフ編

今月のスタッフ【入居企業担当 安藤 重夫】

記録的な暑さが続いた今夏、ようやく「暑さも寒さも彼岸まで」の諺のとおり、涼しくなってきました。

この夏の「私の居場所」は、7月にオープンした“Desk10”の設営と、ベランダ植物への給水のために、SIC-1の3階に多く通いました。

ベランダでの栽培は、昨年のゴーヤから、今年は“胡瓜”と“朝顔”に挑戦。胡瓜は、順調に発育しグングンと蔓を伸ばし、お初の胡瓜が3本取れたのが、7月15日の“デスク10”のお披露目会。

収穫量が増えるぞと期待したのも束の間、海の日を交えた3連休の強烈な日差しにより水分の供給が断たれた胡瓜は、残念ながら機能不全に陥ってしまいました。

一方、朝顔は、強烈な暑さにも耐え続け咲き誇り、今も夏の面影を残しつつ僅かに名残惜しそうに咲いています。夏の間は、朝夕にベランダに通い給水活動を行っておりましたが、今は、来年に向けて種集めに取り組んでいます。涼しくなりましたが、早くも落ちた種から芽を出したのもあり、せっちな朝顔もあるのには驚かされます。

朝顔のように厳しい外部環境にもめげず咲き続ける姿は、果敢に新しいビジネスに挑戦する入居者皆様の姿と重なります。

微力ではありますが、これからも皆様の企業成長をサポートさせていただきますので、宜しくお願いします。
 皆様におかれては、急激な温度低下での体調管理にご留意ください。
 安藤重夫



(次回は、地域企業担当の中村です。)

社会的企業育成支援事業コンソーシアムが開催する★第1回社会起業プラン・コンペティション（横浜地区）でDesk⑩会員の齋藤優見さんが見事、特別賞を受賞されました。

★応募総数は67件、有識者等による最終プレゼンテーション審査が9月26日（日）に神奈川中小企業センタービルにて開催

今回のコンペティションでは「Kimono World Life ～消えゆく普段着物の日本文化を海外・国内に訴求、回復させるための国際交流地域復興事業～」と題して事業プランを発表されました。

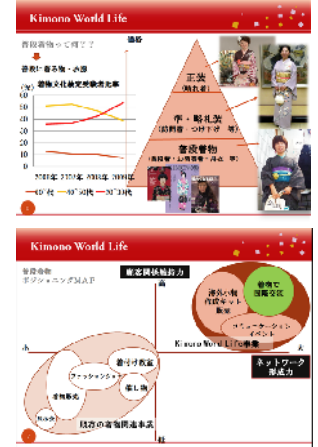
齋藤さんはスペインのバルセロナで“Kimono Club”というスペイン人を中心とした着物愛好家からなる団体（現在、会員数は150名）の主宰を務められています。“普段着物”を世界にも普及させたいという大きな夢の実現に向けて国内外で事業を既に展開中です。

齋藤さんがスペインで活動を始めたのは JICA（独立行政法人 国際協力機構）の派遣員であった齋藤さんのお父様が南米コスタリカ（スペイン語が母国語）で駐在中、齋藤さん自身もコスタリカに留学したことがきっかけです。その後スペインに渡り、日本文化の素晴らしさを改めて感じながらも、生活の基本でもある「衣」の中の着物、とりわけ普段着物が日本では日常の生活から消え去ろうとしている現状に危機感を感じ、また、スペインでは「着物＝芸者・舞子」といった誤解があることに耐えがたい思いを募らせたことが海外も巻き込んだ着物普及活動へとつながりました。

今年の4月にスペインから帰国し、着物産地などの地域での活動を開始しようと奮闘されている折、Desk⑩を知人から紹介されてすぐに見学し、その場で入会を決められました。当初は今後の活動をどのように進めていくか暗中模索の時期



が続きましたが、社会起業プラン・コンペティションの案内を受け、自身の事業計画策定にも活かせることからエントリーを決意されました。改めてビジネスとしてご自身の事業を捉える機会にもなり、また、入居企業の方々や SIC 夏祭りでも知り合った方々からのサポートもあって短い期間で事業プランを完成させました。



「今回の入賞は大きな自信にもなりました。思いだけではなく収益をあげていくためには“ビジネス”という観点から事業自体を継続させていかななくてはならない、そういう意味では今回の受賞はゴールではなくスタートなんですよ。」と齋藤さん。しなやかな言葉とは裏腹に、普段着物普及への情熱と起業家としての決意を話して下さいました。
【Kimono club HP : <http://www.kimono-club.org/>】

Desk⑩オープンから3カ月が経とうとした時期にSICとしても嬉しいニュースでした。齋藤さんの今後の活躍に期待しながら、Desk⑩がさらに多くのスモール・ビジネス・プレイヤーの活躍の拠点となるよう、サービスの充実にも努めてまいります。

荻島の気になるレポート

橋本駅南口から歩いて5分ほどのところに、パーニャカウダが食べられるお店“Lloyd's (ロイズ)”があります。イタリアンのアンティパストの定番パーニャカウダは、アンチョビやニンニクを使った暖かいオリーブオイルのソースに野菜をつけて食べるオイルフォンデュです。ちょっとふーふーして食べてください。実は、このお店、3年前に一度ご紹介していますが、1年半程休業されていました。最近、若干メニューを変更して再開されましたが、自家製のパン、パスタやピZZは、変わらずやっぱり美味しい。生ハムの盛り合わせ、ボリュームたっぷりのサラダなどなどお腹いっぱいになります。最後にデザートを注文してみてください。きっと歓声が上がります。とにかく、値段以上のボリュームと美味しさです。

Italian Restaurant Lloyd's ロイズ / 炉伊厨



■住所 〒252-0131 相模原市緑区橋本2丁目10番21号 ■電話 042-703-3881 ■定休日 毎週月曜日・火曜日 ■営業時間：PM5:30～11:00 (LO:9:45)

編集後記

待ちに待った秋の到来です。長い酷暑の夏を乗り切り、虫の音も心地良い食欲の秋、スポーツの秋です。ただし、食べ過ぎ、飲み過ぎにご注意ください。また、ご自身の体調・年齢を考え、スポーツも入念な準備の上、楽しんで頂けたらと思います。そして、精神的にも身体的にも充足され、また更に前向きに仕事ができるといいですね。